

水げん通信

サンズ [SONS : Sources of New Streams]

水かおる早良区

“心地よい時間”の流れるまちづくり

第14号 2010年 秋号

玉井てるひろ

〒814-0171 福岡市早良区野芥 3-26-7

TEL.092-405-3000 FAX.092-405-3001

E-mail: ttamai@ray.ocn.ne.jp

URL: http://www.heartfultime.com

発行者: 福岡市議会議員 玉井輝大

福岡市議会議員 玉井輝大

「さあ、いよいよ福岡市の市政を決める半年間が始まります。頑張ります。よろしくお願いたします。」

民主市民クラブ重点施策要望の成長部会のとしまとめをし、市長に提出しました。



指標と幸せに向かう正義

9月議会で政策の科学化にふれました。科学化は数値化、指標化です。しかし数値は一つのマークにすぎません。

まず、指標の代表格、GNPについて、

「正義が存在する社会は、必ずしも国内総生産が高い国ではない。GNPには子供の健康、教育の質、遊びの喜びの向上は関係しない。われわれの機知も有機も、知恵も学識も、思いやりも国への献身も、評価されない。要するに、GNPが評価するのは、生きがいのある人生をつくるもの以外のすべてだ」(アエラ、'10.8.16『正義』で人気のマイケル・サンデル教授が語る)より、一部省略

次に、

「国の力を、『生産力』ではなく、国民一人一人の『幸福感』で計ろうというGNH(国民総幸福度)の考え方に、今世界の注目が集まっている。老子の『小国寡民』似も相通ずるところがある。」(10.7.6 西日本新聞、9面、「風車 幸福の本質」から、一部省略)

GNH、私の通信第12号でも紹介したことがあります。しかし、どの地域も同じGNHで数値を比較することは避けるべきです。数値化は比較するためですが、よそとの比較ではなく、自分の過去との比較のために使って使うべきだと思います。他との比較は、また、数字に縛られ、「幸福感」とは違った働きを数字自体に強要されることになると思います。幸福感は地域地域で異なる。従って、GNHは、地域地域で取り上げる根拠が異なるべきです。それが、当たり前で正しいから、よそと比較するために使わない! そう思います。

ここで、内山節さんのエッセイから、「国の力を、『生きがいも幸せと同じように、その人とともにある関係の中で生まれてくるものである。』「数字という指標だけで価値があらわされるような世界は、人間を幸せにはしないのである。」「絶えず、人間の幸せとは何か、働きがい

とは何かといった、決して共通化も数値化もできない問題を、考え続けなければいけないと考えているのである。そうでなければ、効率のよい不幸な社会が生まれるだろう。」(内山節 '10.6.28 西日本新聞)

効率のよい不幸な社会、とても気になる言葉です。そして、最後は、マイケル・サンデル教授の言葉、

「日本でも、米国でも、欧州でも政治家や政党に対する欲求不満が募っているのは、私たちが真に大切だと思っている社会的正義について話し合っていないからだ」(アエラ、'10.8.16『正義』で人気のマイケル・サンデル教授が語る)

いま求めなければならないのは、「その人とともにある関係の中で生まれてくる」幸せであり、生き甲斐です。そして「正義」はその「関係づくりの中で」必要となる世間で通用するルールだと思います。

市政相談タイム

市政のことでお困りのことや、ご意見をお持ちのことはありませんか?

下記の時間と場所で、予約なしでご相談を承っています。どんなことでも、何人でも玉井と話しにお越しく下さい。

■時間 16:00~17:00

【予約なしでも構いません】

■場所 ○月・水曜日
民主・市民クラブ議員控室
(福岡市議会議会棟 11階)
TEL.092-711-4736

○火・木・金曜日

玉井てるひろ事務所

(早良区野芥 3-26-7)

TEL.092-405-3000



玉井プロフィール

1951年生まれ

1967年 附属福岡中学校卒業

1970年 福岡県立修猷館高校卒業

1975年 京大工学部建築学科卒業

1977年 京大工学部建築学修士課程修了

1977年 福岡市役所勤務(1989年まで)

1978年 福岡県庁舎の保存再生を進める会代表(1981年まで)

1988年 アメリカ、プリンストン大学修士課程修了

1989年 アメリカ、ニューヨーク米国人勤務

1992年 ケニア共和国、国立ジョモケニヤッタ農工大学講師(1993年まで)

1994年 九州大学非常勤講師(1995年3月まで)

1994年 都市計画コンサルタント会社設立(現在まで)

1994年 博多まちづくり学校事務局長(1996年まで)

2000年 佐賀大学客員教授(2001年3月まで)

2003年 コンビニエンスストア経営開始(現在まで)

2007年 福岡市議会初当選(現在まで)

資格:一級建築士、建築主事資格、福岡県まちづくりアドバイザー



水べ清掃のお知らせ

毎週日曜日、午前11時より1時間程、油山川(野芥校区)を清掃しています。一緒にさわやかな汗をかきませんか?

ご参加いただける方は、事務所までご連絡ください。

中止や時間変更などの確認は、水べからのまちづくりサイト(www.mizunomori.net)でご確認ください。



地域主権時代の都市計画

9月議会で、地域主権時代の都市計画について質問致しました。

4つの重要課題

これからの地域主権時代に、都市計画で求められる4つの重要課題は、

1. 低炭素(二酸化炭素の排出が少ない)都市づくり
2. とにかく都市(まち)を動かすこと
3. 民からのまちづくり条件整備
4. 都市の価値向上

以上、4つだと思います。



3つのテーマの3つの提案

「地域から生成するまちづくり」「地域拠点を中心とした都市づくり」「地域主権時代の財政手法」の3つをテーマとし、おのおのにおいて3つの提案をしました。

1. 地域から生成するまちづくり ※市民主導のまちづくりの具体策を提案しました。

- 市民主導でゆっくり、しかし、確かに都市(まち)を動かす。
- 地域が一定程度、合意にもとづき、まちづくりの方針をまとめ、徹底的支援。
- 提案と対案が競い合う事業選択の場づくり。

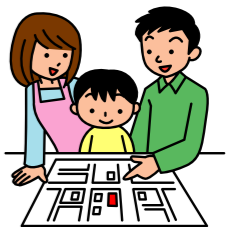


2. 地域拠点を中心とした都市づくり ※野芥は「地域拠点」の一つです。

- 低炭素都市づくりのために、地域拠点を中心としたまちづくりを。
- 敷地共同化により、住宅と住宅地の両方を改善する施策を。
- 街路、公園、広場など供出に対する買い取り制度を。

3. 地域主権時代の財政手法 ※一括交付金時代の財政について。

- 長期的税収増を見越して、財政を動かす。
- 投資的事業への財政出動のGO/STOP指標の導入。
- 都市ビジョン、地域ビジョンへ向かうための税制づくり。



市政報告会のお知らせ

次の日時と場所で市政報告会をおこないます。

市政のこと、地域のことなどご意見ありませんか?

お近くの方はお気軽にご参加下さい。

有田公民館
10月16日(土) 13:30~14:30

原西公民館
10月30日(土) 13:30~14:30

飯倉中央公民館
11月28日(日) 13:30~14:30

カッパ塾 第1回例会のお知らせ

カッパ塾(九州政治哲学塾)の2期目を始めます。

第1回例会を下記のとおり開催しますので、ぜひご参加下さい。

◎日時 10月23日(土) 14:00~16:00
◎内容 ・1期目総括と報告
・基調講演
「早良の政治・哲学を考えるために」
講師 施光恒氏(九州大学准教授)

◎会場 ももちパレス
特別会議室(3階)
早良区百道2-3-15

◎お申込・問い合わせ
10月16日までに申込下さい。
□水の杜活動
TEL/FAX.092-405-3001

